流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２１年１１月１７日・埼玉県委員会

**メインスポット**

◆日本共産党は、３０年前から文書通信交通滞在費に反対し、抜本的見直しを主張してきました。

ご近所のみなさん、日本共産党です。

来年夏の参院選埼玉選挙区に梅村さえこ元衆院議員を擁立してたたかうことを発表しました。日本共産党は、９条改憲に動きに反対し、平和な日本をつくるためにみなさんと力をあわせます。

文通費は日割りも含め、その趣旨に見合った抜本的見直しを強く求めます。

「身を切る改革」というならば、議員一人あたり毎月３００万円以上の政党助成金こそ廃止すべきです。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　コロナが落ち着いた今こそ医療体制と検査体制の抜本的な強化を行うべきです。

日本共産党は、いつでも、だれでも無料でＰＣＲ検査を受けられる体制をつくります。

　保健所の増設など、感染症対策の国の予算を２倍にふやします。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　高齢者の医療費負担の中止を求めます。

消費税を財源にした病床の削減計画は白紙撤回を強く求めます。

医療・介護・保育などケア労働者の待遇を改善します。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

「持続化給付金」「家賃支援給付金」の第二弾を支給するよう強く求めます。

過酷な負担となるインボイス制度の導入に反対します。

「消費喚起」をいうなら、消費税減税こそ実行すべきです。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　アベノミクスで増え続けた大企業の内部留保を働く人たちの賃金に還元させます。

　最低賃金時給１５００円を実現します。

非正規社員を正社員に、長時間労働の抜本的な短縮を実現します。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

学費半額、入学金の廃止、給付型奨学金の拡充に力をつくします。

日本共産党は、青年らが取り組む学生への食料支援活動を支えていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　選択的夫婦別姓や同性婚の実現、男女の賃金格差の解消に全力をあげます。

「痴漢」などの女性への性暴力をなくします。

◆日本共産党は、石炭火力廃止・原発ゼロを実現します。

大規模な省エネと再エネの推進で、２０３０年までにＣＯ２の６割削減をめざします。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

気候危機打開のために立ち上がる人たちを伝える多彩な記事が話題です。スクープ満載の「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。